

「中核市サミット2013 in 下関」企画書

1 目的

中核市は、平成8年に発足以来、住民に最も身近な基礎自治体として、また、地域の中核的都市として、地方分権の推進と地域の発展に向けて先導的な役割を果たしてきました。

一方、国においては、地方分権改革推進本部を設置し、国から地方への事務、権限の移譲等を確実に推進する姿勢を示すとともに、推進の方向性と新たな推進体制構築に向けての検討が進められる中、さらなる義務付け・枠付けの見直しとして第3次一括法案が国会で可決されました。また、第30次地方制度調査会が大都市を含む地方制度のあり方に関して答申するなど、地方分権改革の歩みは着実に進められています。

われわれ中核市は、地域の声を代弁し、真に実効性のある地方分権を目指す先導者としての役割を果たさなければなりません。

この中核市サミットでは、中核市市長が一堂に会し、各都市共通の諸課題について議論を深め、その活動と成果を全国に発信するとともに、地方分権改革の推進と中核市制度の充実強化を図ることを目指します。

2 名称 「中核市サミット2013 in 下関」

3 日程等

平成25年11月7日(木) 13:00～18:10(予定)
会場：山口県国際総合センター「海峡メッセ下関」、下関グランドホテル
なお、11月8日(金)は市長会議の後、行政視察を予定

4 テーマ 発信しよう！地域の声～行動する中核市へ～

5 基調講演

講師 石原 信雄 氏 中核市市長会相談役・(一財)地方自治研究機構会長
演題 『今後の国政の動向と中核市の対応』

6 分科会

◆第1分科会 『地球温暖化対策における国の役割、地域の役割、中核市の役割 ～低炭素社会づくりを目指して～』

《コーディネーター》下関市立大学経済学部准教授 森 邦恵 氏

《分科会趣旨》

現在、中核市においては「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定しており、この計画に沿った事業実施が要求されている。

しかしながら、この計画に沿って地域の実情に応じた施策を進めようとする自治体と、国の施策や制度がなじまず、効果的に事業を実施することができない状況がある。

また、国においては、京都議定書第2約束期間への不参加や地球温暖化対策基本法の廃案、さらには「25%削減目標をゼロベースで見直す」とした政府方針など、現時点での地球温暖化対策のシナリオについては不透明な部分がある。

地球温暖化防止対策を行う上で、国のすべきこと、基礎自治体のすべきことを明確にし、地域の中核である中核市として果たすべき役割を議論する。

◆第2分科会 『公共施設と財政運営』

《コーディネーター》株式会社三菱総合研究所 プラチナ社会研究センター 所長 鎌形 太郎 氏

《分科会趣旨》

現在、地方自治体を取り巻く課題の一つとして、上下水道、橋、道路等の公共インフラや公共施設といった社会資本の老朽化に伴う維持管理経費の逡増並びに更新投資にかかる経費の不足による更新の先送りがある。適切な維持管理の不足や更新の先送りに伴う事故として身近な例では、笹子トンネルの崩落事故や各地での管渠の破裂、さらには東日本大震災における九段会館の天井崩落事故といっ

たものがある。

現在、公共インフラについては、国からその解決に向けて一定の方向性が示されているところであるが、公共施設については未だそのような状況にない。このため公共施設に係る取組状況や手法については、各地方公共団体で異なっている。

この分科会では、各市の取組状況や手法について情報交換を行いつつ、今後の課題や方向性を探る。

◆第3分科会 『防災教育による災害に強いまちづくり』

《コーディネーター》東亜大学医療学部 教授 中田 敬司 氏

《分科会趣旨》

近年、その規模を拡大しつつ、各地に大きな被害をもたらし続ける大雨や台風、頻発する地震や津波の可能性等、災害に対する防災・減災対策が自治体においても喫緊の課題となっている。

そうした中であって、第183回通常国会において審議された災害対策基本法の一部を改正する法律が公布、施行され、新たに加えられる六つの「基本理念」に基づいた防災・減災に対する施策が、各自治体にもさらに強く求められることとなる。

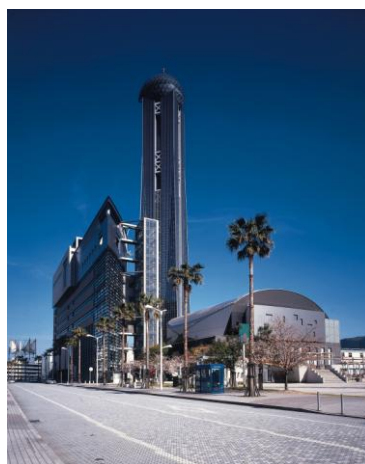
当然、各自治体では、その地勢等の違いにより、画一的な施策の展開とはならないと考えられるが、今後も共通して強く取り組まなければならないのが、市民に対する防災教育による災害に強いまちづくりである。

そこで、市民に対する防災教育等の取り組みについて情報交換を行いつつ、今後の課題や方向性を探る。

【会場案内】

◆山口県国際総合センター「海峡メッセ下関」

(山口県下関市豊前田町3-3-1)



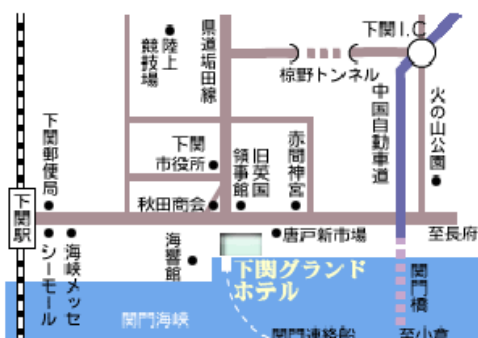
○JR 新下関駅よりタクシーで15分

○山口宇部空港よりバス1時間15分 下関駅下車徒歩7分

○北九州空港よりバス35分小倉駅下車 JR 小倉駅より在来線15分 下関駅下車徒歩7分

◆下関グランドホテル【レセプション会場】

(山口県下関市南部町3-1-2)



※レセプション会場へは、サミット閉会后チャーターバスで移動します。